

平成26年度 吉田町議会目標に対する評価

目標	課題	取組内容	各議員 評価数	全体 評価	評価理由	
議会に対して	会議の 活性化	情報・問題 の共有	● 議員活動で得た情報・資料の共有化・分析する。	○=4	△	新たに議員懇談会を定期的で開催し、各議員の持つ情報の共有化に取り組み始めた。情報から常任委員会などで調査し、取り組んだ事例もあったが、積極的な共有化まで至っていない。
			● 生の意見（現場の声）を確認し共有する。	△=7		
	質疑討論 の充実	● 論点整理の充実を図る。 ● 議案の審議方法を変更する。	○=3	△		
△=7						
			×=1			
議会に対して	議会の 情報発信	議会広報 の充実	● 多様な広報手段を推進する。	○=6	○	ICT化に関し、事務連絡をメール発信とし推進できた。ホームページの充実を図り情報を発信したが、タイムリーな発信が出来なかった。議会資料を置く、議会コーナーを設置出来なかった。
			● 議会内のICT化を図る。	△=5		
			×=0			
町民に対して	議会報 告会の 充実	参加者の 拡大	● 町民との情報交換と意見交換の充実を図る。	○=8	○	内容を工夫し報告が充実したため、多くの町民と意見交換が出来た。リピーターの増加と新規参加者拡大のため、町民が議会に求めている内容を理解した報告の検討が必要である。
			● 分かりやすい資料を作成する。	△=2		
			×=1			
町民に対して	出前会 議の 開催	開催要綱 の作成と 周知	● 出前会議の開催要綱を6月末までに作成し、町民に広報する。	○=2	△	開催要綱を作成したが、町民への積極的な周知が足りず、出前会議の開催に至らなかった。
			△=5			
			×=4			

※26年度末に自己評価して、公表する。

評価基準は『設定以上にできた⇒◎、設定どおりにできた⇒○、設定には足りなかった⇒△、出来なかった⇒×』